

1. 専門演習および卒業研究について

演習科目は、専門演習と卒業研究からなる。専門演習と卒業研究はともに選択必修科目である。

- ① 専門演習履修の事前登録の日時や選考方法等については、履修すべき学期の前に掲示されるので必ず事前登録をすること。
- ② 専門演習のⅡを履修するには、Ⅰを修得していること。
- ③ 卒業研究Ⅰを履修するには、専門演習Ⅰ・Ⅱを履修し、単位を修得していること。また、卒業研究Ⅱを履修するには、Ⅰを修得していること。

2. 卒業論文について

卒業論文は、卒業研究の単位を修得した者が、指導教員の個別指導を受け、一定水準以上の論文を提出した場合6単位与えられる制度である。

- ① 卒業論文の執筆を希望する学生は、卒業研究Ⅰの単位を修得後、指定期間に所定の方法にて教育支援課に願い出ること。卒業論文登録は、4年次春学期または秋学期である。指定期間に卒業論文の登録をしないと単位は認定されないので注意すること。
- ② 卒業論文は、所定の期間（卒業年度各学期の13週目）に教育支援課に提出しなければならない。（ただし、提出締切日が休日の場合はその翌日、土曜日の場合は翌週月曜日までとする。）
- ③ 卒業論文の単位修得は、卒業研究Ⅱの単位修得を前提とする。したがって、卒業研究Ⅱの単位を修得できなかった者の卒業論文提出は無効となる。

3. 卒業見込証明書の交付について

卒業見込証明書の発行を請求するには、3年次修了時点において在学期間（注1）が6セメスター以上（2年次編入生は4セメスター以上、3年次編入生は2セメスター以上）で、総修得単位数74単位以上でなければならない。

（注1）休学期間は在学期間に含まない。